

広島市土砂災害ハザードマップ

このマップは、土砂災害の危険を知り、迷わず避難するためのものです。
日頃の備えや、地域の防災マップ作り・避難訓練にぜひ活用してください。

このマップには、土石流やがけ崩れなど、土砂災害のおそれがある箇所(土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域)と、これらの危険な区域から安全に避難するための「避難場所」や、災害時に「どのように情報を入手するか」を掲載しています。

ただし、
・実際の災害では、指定された区域を超えて被害が広がることがあります。
・道路や地形は最新の開発状況等を反映していない場合があります。



事前に 土砂災害のリスクを知る！ 避難先を決める！

- 土砂災害の危険性や自宅の状況(自力で避難できるか、避難ルートに危険がないか、避難場所までの距離はどれくらいか)、さらに実際に避難指示が出たときの周囲の様子をふまえて、あらかじめ複数の避難先を考えておくことが大切です。
- 避難先の検討にあたっては、次の＜避難先検討フロー＞を参考にしてください。

＜避難先検討フロー＞

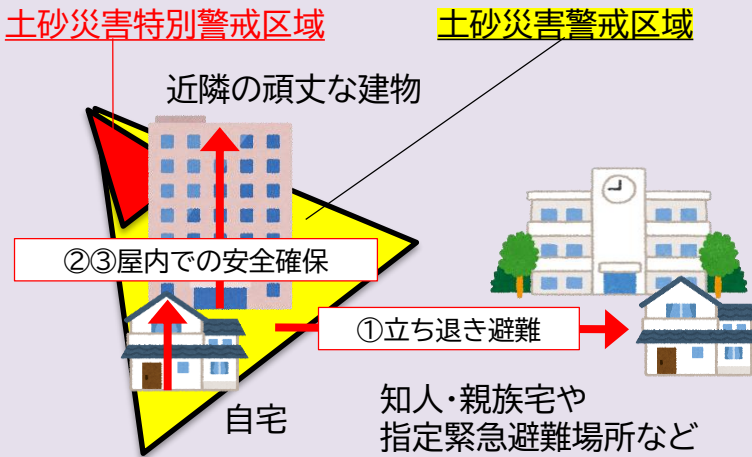
①安全な区域にある建物内への立ち退き避難を基本とする。
(警戒区域外にある知人・親族宅や指定緊急避難場所など)

②雨などの状況により、安全な区域までの移動が困難な場合は、近隣の頑丈な建物内の上階で安全を確保する。

さらに…

③すでに危険が迫っている場合は、屋内の上階(山の反対側)で安全を確保する。

特に警戒区域内での避難は、災害の発生に伴い孤立してしまう可能性があるため、必要な物資や連絡体制などをあらかじめ整えておきましょう。



大雨になったら 早めに知って！早めに動く！

警戒レベル と 取るべき避難行動

土砂災害の発生が差し迫った場合、土砂災害警戒区域にお住まいの方に対して、広島市から避難指示等の避難に関する情報を発令します。(段階的に発令)

	警戒レベル1	警戒レベル2	警戒レベル3	警戒レベル4	警戒レベル5
気象庁	早期注意情報	レベル2 土砂災害 注意報	レベル3 土砂災害 警報	レベル4 土砂災害 危険警報	レベル5 土砂災害 特別警報
広島市		注意喚起	高齢者等避難	避難指示	緊急安全確保
住民がとるべき避難行動	心構えを高める	避難行動の確認 危険な区域、避難場所、避難経路の確認	危険な場所から高齢者等は避難 避難に時間がかかる人は避難	危険な場所から全員避難 非常持ち出し品を持ってすぐに避難	命の危険 直ちに安全確保 少しでも安全な行動を！

- 避難情報は、防災情報メール、テレビ、広島市防災ポータル、ひろしま避難誘導アプリ「避難所へGo！」などから入手可能です。

災害時にはラジオも有効！

- ・停電や通信障害に強い
- ・地域密着情報が入りやすい



広島市防災情報メール / 広島市防災ポータル / 避難所へGo！

検索

避難のタイミングの検討・防災情報の入手
(避難情報、気象情報、土砂災害警戒情報)

心得 避難するときに気をつけること！

1. 自らの命は自らで守る

適切な避難行動や避難のタイミングは、各人がおかれた状況によりそれぞれ異なります。緊急時においては、避難情報や周囲の状況などを確認し、自らの判断で適切に避難しましょう。

2. 非常持ち出し品を準備する

緊急に立ち退き避難をしなければならない場合に備え、避難時に持ち出す最低限のものはリュックなどに入れて、すぐに持ち出すことができる場所に用意しておきましょう。



□携帯ラジオ □非常食 □水 □生活用品 □衣類 □雨具
□ヘッドライト・電池 □救急薬品 □現金 □貴重品 など

3. 早めの避難を心がける

異変や身の危険を感じた場合は、避難指示などの避難情報を待たず、自主的に避難を開始してください。特に、避難経路上に警戒区域などがある場合は、早めに避難しましょう。

4. 隣近所に声をかける

避難時には、隣近所に声をかけ、集団での避難を心がけましょう。



避難情報の主な入手方法

防災情報メール

避難所へGo！

緊急速報メール

テレビ
(NHKデータ放送)

インターネット
(ウェブサイト)

注意喚起

×

×

高齢者等避難

○
(要登録)

○
(要インストール)

×

○

避難指示

○

広島市防災ポータル

広島県防災web

防災情報メール



【登録用空メールQRコード】

避難所へGo！



【QRコード】